

＜東北農政局・農林水産政策研究所シンポジウム資料＞

地域資源を活かした町おこしの実践 株式会社葛巻町の挑戦

平成24年1月22日

“北緯40度 ミルクとワインとクリーンエネルギーのまち”

葛巻町前町長

社団法人葛巻町畜産開発公社顧問

(獣医師)中村 哲雄

2003年12月12基稼働



グリーンパワーくずまき風力発電所(21,000kW)

2000年4月太陽光発電



葛巻中学校太陽光発電設備(50kW)



バイオマスプロジェクトI

～木質ペレット27年の歴史～

- ◆ 民間の葛巻林業(株)・・・チップを製造

⇒1981～不用な皮をペレット化(石油危機が契機)

林業振興・地場産材の活用

- ◆ 1988 モデル木造施設「森の館ウッディ」
ペレットボイラー25万kcal/h＝暖房



心地よさ・福祉(他分野)とのコラボレーション

- ◆ 2003 介護老人保健施設アットホームくずまき
ペレットボイラー50万kcal/h × 2＝暖房・給湯
- ◆ 町民の利用へ(町新エネルギー補助金制度)
- ◆ 森林組合いわて型ペレットストーブリース事業



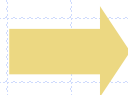
ペレットボイラー・ストーブの導入例



介護老人保健施設
(50万kcal・h × 2基)



一般家庭
(19,000kcal/h)



バイオマスプロジェクトII

～東北一の酪農郷としての責任、1日650tの糞尿に対する対策実験

- ◆ 2000 バイオガスプラント導入可能性調査
ふん尿処理＝自己完結or集落営農

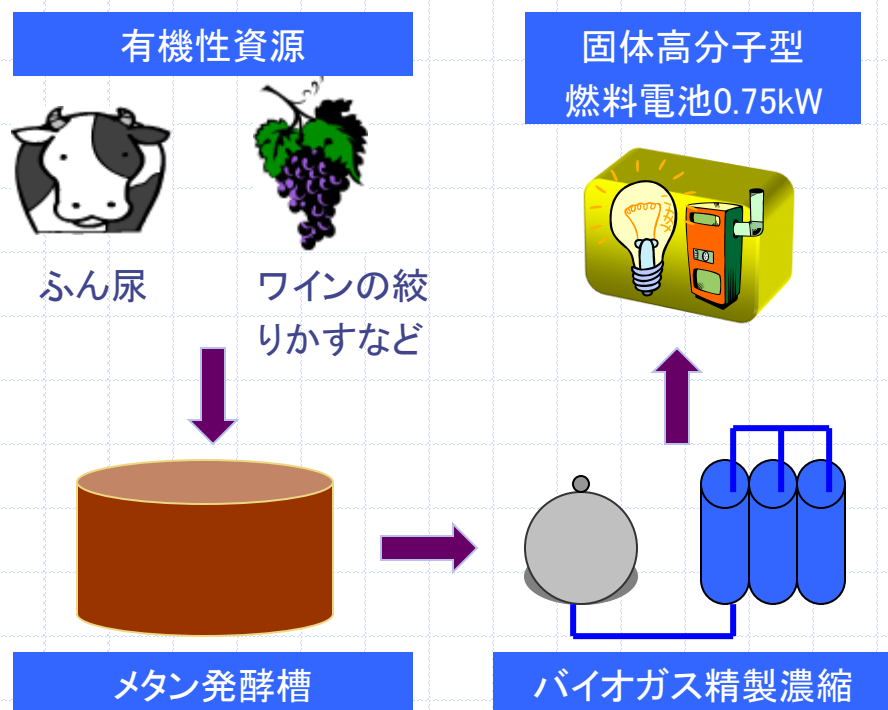
- ◆ 2003 バイオガスシステム37kW



バイオマスプロジェクトIII

～バイオガスの高付加価値化・世界初の牛の糞尿から燃料電池化に成功～

- ◆ 葛巻バイオガス高度利用コジェネレーションシステム研究会
東北大学、葛巻町畜産開発公社、清水建設、オリオン機械、岩谷産業、三洋電機
(2001～2005 生物系特定産業技術研究推進機構・新事業創出研究開発事業)



ポイント

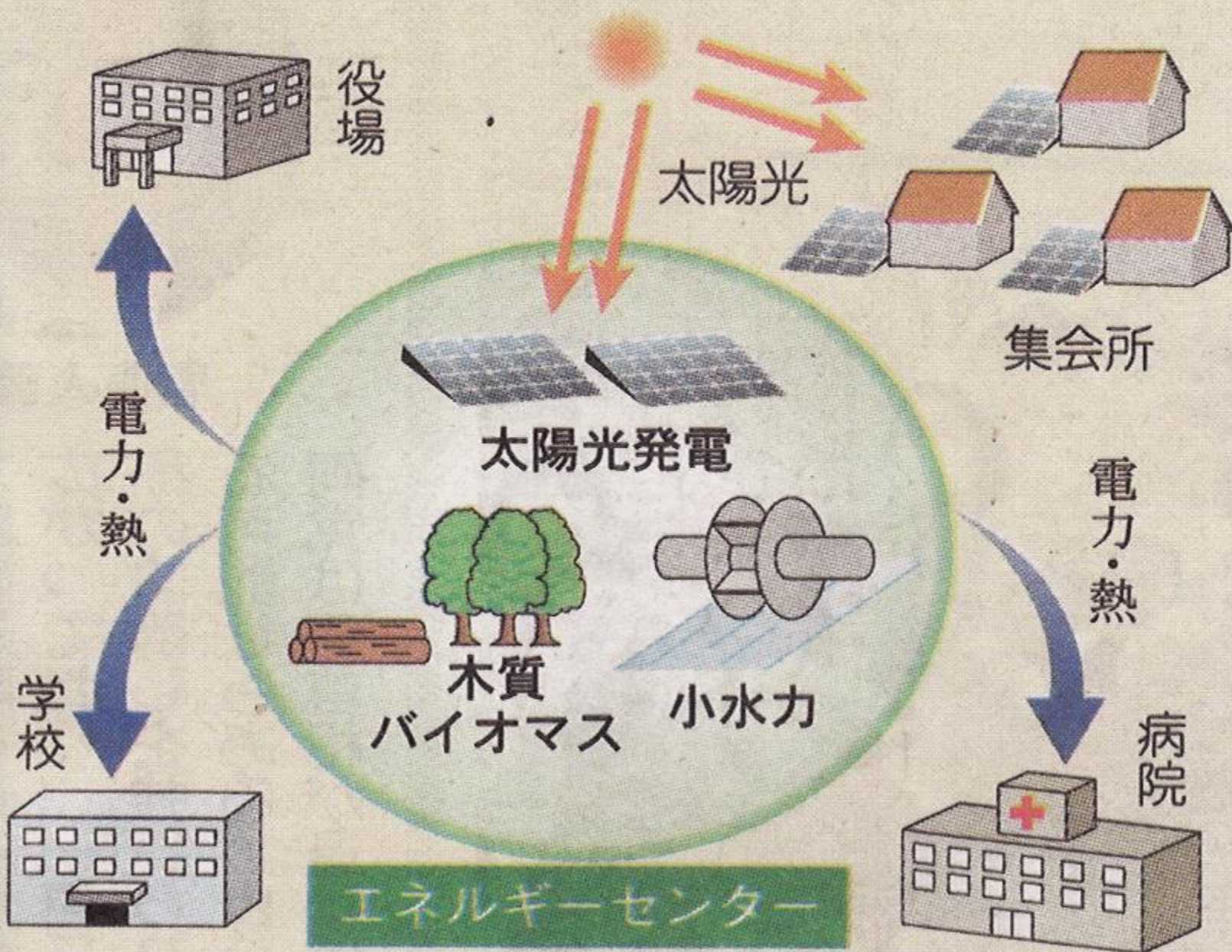
- ◆ バイオガスの他用途利用
 - ① ガス利用=ボンベ貯留
 - ② 燃料電池利用
- ◆ 酪農家、町民への分散型電源
- ◆ 地域特性を活かした新事業へ

木質バイオマスガス化発電施設



- ◆くずまき高原牧場の宿泊施設や乳製品加工施設に電気を供給
- ◆粉炭利用
- ◇熱利用検討

葛巻町が構想するエネルギー自給のイメージ図



現在のくずまきワイン

- ◆売上高3億7,500万円、純利益約100万円、累積黒字約5千万円。職員34名(全員Uターン青年)。国内ワインコンクールで銀賞、銅賞受賞。魅力ある葛巻高校づくりに貢献、毎年生徒4人と先生1人をドイツに10日間、これまでに40人と先生8人派遣。子供のぶどう採取、搾って樽詰め、20歳になったらプレゼント事業。

民間活力コミュニティビジネス

11人の地元のお母さんで打
って見せて地産地消推進

農家レストランの優良事例売
上高約8千万円



農家レストランと産直、出前

県内各地へ毎日出前産直

年間売上げ4,000万円



民間の知恵と資本出して活性化

企業組合(レストラン)約10人

協同組合まちの駅(約30人)



地元集成材工場で高付加価値化

葛巻町産材で関東藤島建設

により3千万円級の一般住宅
が200戸建設されている

SWIMMING POOL ♣屋内プール♣

特に近年は、木材の耐湿性が認められ、湿気の多い屋内プールなどに大断面集成材が使われるようになりました。



福岡高校(二戸市) 屋内プール



葛巻中学校(葛巻町)
屋内プール



SPORTS ♣体育館・ゲートボール場♣

屋内ゲートボール場です。このように柱のない大規模な空間を鉄筋コンクリート造で建てるならば、その屋根構造は相当重いものとなり、基礎工事にかなりのコストがかかります。このように長いスパンを飛ばす建築物は、単位重量あたりの強度が高い大断面集成材の得意とする分野です。



屋内ゲートボール場(川井村)



屋内ゲートボール場(盛岡市)

企業の資本で地球環境改善に貢献しながら人も金も呼び込む

企業の森に年間1,000人
KK永和に「薪」も出荷

5社で7,000万円

